

報道各位

ニューオーリンズ、ニューヨーク…JAZZ ゆかりの地を訪ねて ギタリスト・小沼ようすけが JAZZ100 年の歴史を辿る

TOKYO FM サンデースペシャル「**ジャズ 100 周年～世紀を超える音楽～**」
2017年7月9日(日) 19:00～19:55 放送

TOKYO FM では 7 月 9 日(日)19 時からサンデースペシャル『ジャズ 100 周年～世紀を超える音楽～』を放送します。「JAZZ」という音楽がアメリカ・ニューヨークでレコーディングされて今年で 100 周年を迎えます。日本を代表するジャズギタリスト・小沼ようすけが JAZZ 発祥の地・ニューオーリンズ、そして老舗ジャズクラブがひしめき JAZZ が広まった地・ニューヨークを訪ね、JAZZ の現在、未来に触れます。どうぞお楽しみに。

◆100 年変わらない価値求めニューオーリンズへ、そして NY で見た JAZZ の未来とは？



7 月 9 日(日)19 時から放送の TOKYO FM サンデースペシャル『ジャズ 100 周年～世紀を超える音楽～』では、アメリカ・ニューオーリンズで誕生し、やがて世界中へと伝播し親しまれ、初のレコーディングから今年 100 周年を迎える「JAZZ」の”ルーツ”と、”次の 100 年”を探しに、現代ジャズシーンをリードするジャズ・ギタリストの小沼ようすけが、ニューオーリンズとニューヨークを訪ねます。

ニューオーリンズにある”JAZZ 発祥の地”コンゴ・スクエアは、かつてはアフリカ系アメリカ人の人々が週に一度、日曜日だけ唯一集まっては踊り、歌い、演奏することが許されていた場所でした。そこでの音楽が後に JAZZ へと発展したのです。コンゴ・スクエアを訪ねた小沼ようすけがギターを弾いていると、トランペットを持った男性が声をかけてきて、やがてセッションが始まります。小沼ようすけはさらに、2005 年にニューオーリンズを襲ったハリケーン・カトリーナで住む家を失ったミュージシャンたちに提供された「ミュージシャンズ・ヴィレッジ」を訪ねたり、50 年以上の歴史を持つニューオーリンズの老舗バンド「プリザベーション・ホール・ジャズ・バンド」の 84 歳の人気サクソ奏者、チャーリー・ガブリエルとのインタビュー中に始まった自然なセッション、そしてニューオーリンズを代表するファンク・バンド、ウォーター・シードのライブへ飛び入り参加をしてオーディエンスから喝采を浴びるなど、現地のミュージシャンへのインタビューとセッションを通して、ハリケーンを乗り越えた現在のニューオーリンズの JAZZ シーンの懐へと入っていきます。

ニューヨークでは、JAZZ の現在、そして次の 100 年を求めて老舗ジャズクラブ「バードランド」や「ヴィレッジ・ヴァンガード」のヴァンガード・ジャズ・オーケストラのリーダーの一人でトロンボーン奏者のダグラス・パーヴェイアンスの自宅を訪ね、ジャズのスピリットと秘密を聞きます。その他、インタビューやセッションはニューオーリンズ音楽界の第一人者でクラリネット奏者のマイケル・ホワイト教授、サクソ奏者のラヴィ・コルトレーン、ニューオーリンズに住むベーシスト、Nobu Ozaki さんなど合計 8 組 14 名以上。ネットや本には書かれていない生き証人たちが語る本当のジャズの歴史を紐解き、未来を見つめます。

PRESSS RELEASE

2017年7月5日

小沼ようすけは、「この番組での旅を終えて、“なぜ JAZZ が今まで世界中に広まったのか”、その理由がわかったような気がします。これだけ多くの人々を幸せにしてきた JAZZ が、この先もどんどん進化して、たくさんの人々を幸せにしていくのだろうか、と確信した旅でした」と振り返りました。

7月9日(日)19時からの放送を、どうぞご期待下さい！

【番組概要】

- ◆タイトル: TOKYO FM サンデースペシャル『ジャズ 100 周年～世紀を超える音楽～』
- ◆放送日時: 2017年7月9日(日)19:00～19:55
- ◆出演: 小沼ようすけ、村田睦(TOKYO FM アナウンサー)
- ◆放送局: TOKYO FM